

京都府ーレニングラード州友好提携25周年記念事業
日露地域・姉妹都市交流年認定イベント



ロシア民族楽器楽団「メテリッツァ」 友好提携25周年記念コンサート レニングラードの夕べ

～芸術の都 サンクトペテルブルクより～

令和2年 1月24日(金)

19:00開演 (18:30開場)

京都府立府民ホール アルティ

京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1

演奏曲

ロシア民謡より、カリンカ、
トロイカ、カチューシャほか

問合せ

京都府国際課 075-414-4327

入場無料

予約不要

満席時は入場をお断りします

主催 京都府 レニングラード州 後援 京都市



ロシア民族楽器楽団「メテリッツァ」

ロシア民族楽器楽団「メテリッツァ」は、1988年にサンクトペテルブルクにおいてイーゴリ・トニン氏によって創立されました。

ロシア最古の音楽学校であるレニングラード州立N・A・リムスキー・コルサコフ音楽学校の卒業生であるイーゴリ・トニン氏は、現在も芸術監督を務め、団員は民族音楽に熱意を注ぐ音楽学校の卒業生や若手教員で構成されています。

1989年3月14日にレニングラード州のティビンで初演コンサートを行った「メテリッツァ」は、伝統的な民族アンサンブルのレパートリーから始まり、現在では、新しいオリジナルな手法でコンサート演奏するまで発展しています。団員の多くは素晴らしいソリストであり、彼らの独創的なキャラクターは楽団の際立った特徴となっています。

「メテリッツァ」は、ロシア民族音楽の復活と発展に力を注いでおり、芸術監督による創造性への探求と演奏家の熟達した技により、瞬く間にロシア民族楽器を演奏する主要な楽団になりました。1992年には、レニングラード州政府の州管弦楽団の地位を得て、1995年には、民族音楽の発展における特別な功績により、イーゴリ・トニン氏に「ロシア連邦の名誉ある芸術家」の称号が与えられました。

現在は、活動の場をロシア国内だけでなく海外にまで広げ、楽団員の熟達した演奏は、ドイツ、ノルウェー、アメリカ、スイス、中国などで高い評価を得ています。

現在、楽団のレパートリーは、ロシアおよび外国のクラシック音楽、民族音楽、ポップミュージック、更にはアバングアルドの傑作など600曲以上にのぼるとともに、オリジナルの作曲、編集曲並びに管弦楽法を有しています。

京都府とレニングラード州の交流

レニングラード州は、ロシア連邦の州のひとつで、ロシアの南西に位置しています。州都サンクトペテルブルクは旧ロシア帝国の首都として、政治、経済、文化の中心として繁栄しました。

州内には4,700カ所もの文化遺産があり、豊かな自然に恵まれています。また、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団やミハイロフスキー劇場バレエ（旧レニングラード国立バレエ）など多くの著名な文化芸術団が活躍しています。

長い歴史と伝統を有する点で、京都府と共通点が多いことから、京都府とレニングラード州は1994年11月、友好提携を締結し、文化芸術、教育、青少年交流などの分野で交流を深めてきました。



◆日露地域・姉妹都市交流年とは

日本とロシアは、日露の地域交流の一層の深化と発展、そして姉妹都市関係の拡大や両国間の友好及び相互理解の強化を目指して、2020年と2021年を「日露地域・姉妹都市交流年」と位置づけています。政治、経済、文化芸術、科学、スポーツなど様々な分野で交流事業が広く行われ、日露関係の更なる発展が期待されています。

アクセス



● JRからのアクセス

JR京都駅より地下鉄烏丸線へ乗り換え、地下鉄烏丸線「国際会館行き」に乗車。今出川駅で下車、6番出口を出て右手（南）側へ徒歩5分。

● 阪急からのアクセス

阪急烏丸駅より地下鉄烏丸線へ乗り換え。地下鉄烏丸線「国際会館行き」に乗車。今出川駅で下車、6番出口を出て右手（南）側へ徒歩5分。

● 京阪からのアクセス

京阪出町柳駅2番出口より市バスへ乗り換え。市バス「出町柳駅前」より201もしくは203に乗車、烏丸今出川で下車、烏丸通を渡り南へ徒歩5分。

● 近鉄からのアクセス

近鉄竹田駅より地下鉄烏丸線へ乗り換え。地下鉄烏丸線「国際会館行き」に乗車、今出川駅で下車、6番出口を出て右手（南）側へ徒歩5分。

※アルティには駐車場はございません。京都御所の有料駐車場をご利用下さい。